

# 補足資料

# 売上高及び営業利益の四半期推移



		2013年3月期					2014年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	(億円)										
	コンデンサ	314	292	266	307	1,180	337	351	347	361	1,396
	インダクティブデバイス	282	296	306	312	1,196	350	355	349	349	1,403
	その他受動部品	318	317	360	425	1,421	483	488	475	471	1,917
	受動部品合計	915	906	931	1,044	3,796	1,170	1,194	1,171	1,181	4,717
	記録デバイス	599	558	602	576	2,335	602	663	690	612	2,567
	その他磁気応用製品	283	276	240	245	1,044	260	266	268	283	1,077
	磁気応用製品	882	834	842	821	3,379	862	929	957	895	3,643
	フィルム応用製品	210	251	303	265	1,029	265	327	410	291	1,293
	その他	58	52	50	54	214	47	44	43	58	193
合計	2,064	2,043	2,127	2,184	8,418	2,344	2,494	2,582	2,425	9,845	
営業利益	受動部品	△ 29	△ 25	△ 18	△ 39	△ 111	28	62	61	3	154
	磁気応用製品	146	132	75	18	371	46	78	103	54	281
	フィルム応用製品	23	49	37	20	128	21	33	68	11	134
	その他	△ 4	△ 5	△ 6	△ 3	△ 18	△ 8	△ 8	△ 8	△ 8	△ 32
	小計	136	151	88	△ 4	371	87	165	224	61	537
	全社および消去	△ 42	△ 41	△ 37	△ 31	△ 150	△ 43	△ 40	△ 44	△ 45	△ 171
	合計	94	110	52	△ 35	221	45	125	179	17	366
為替	対ドルレート (円)	80.27	78.67	81.17	92.20	83.03	98.74	99.02	100.38	102.97	100.23
	対ユーロレート (円)	103.18	98.28	105.28	121.74	107.05	128.96	131.11	136.56	141.12	134.42

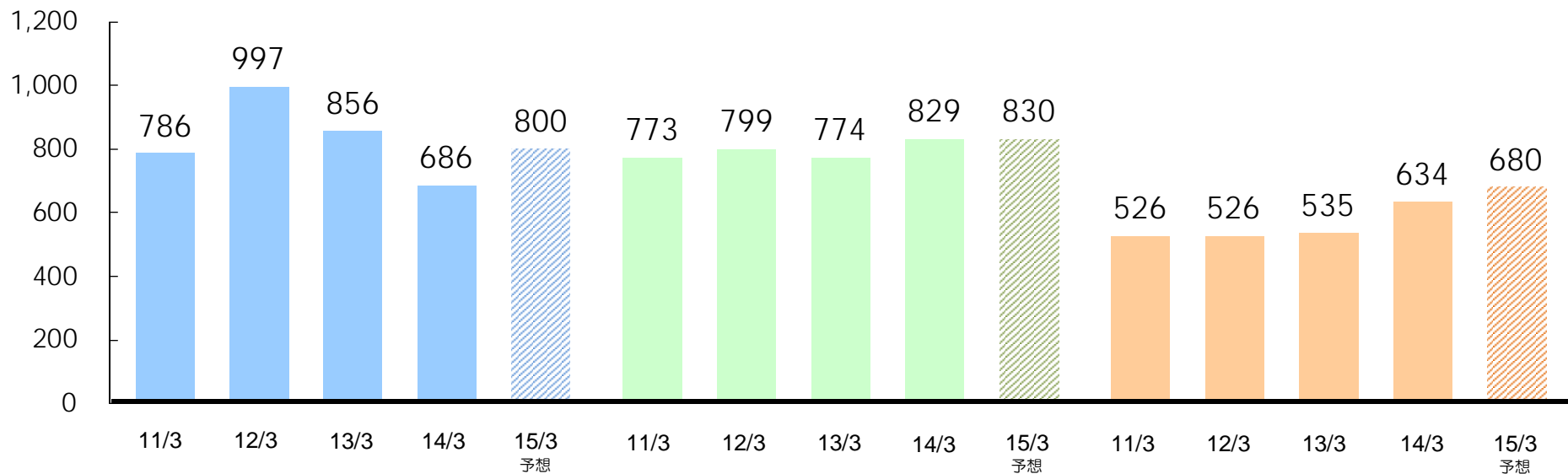
# 2015年3月期各種費用見通し

## 固定資産の取得

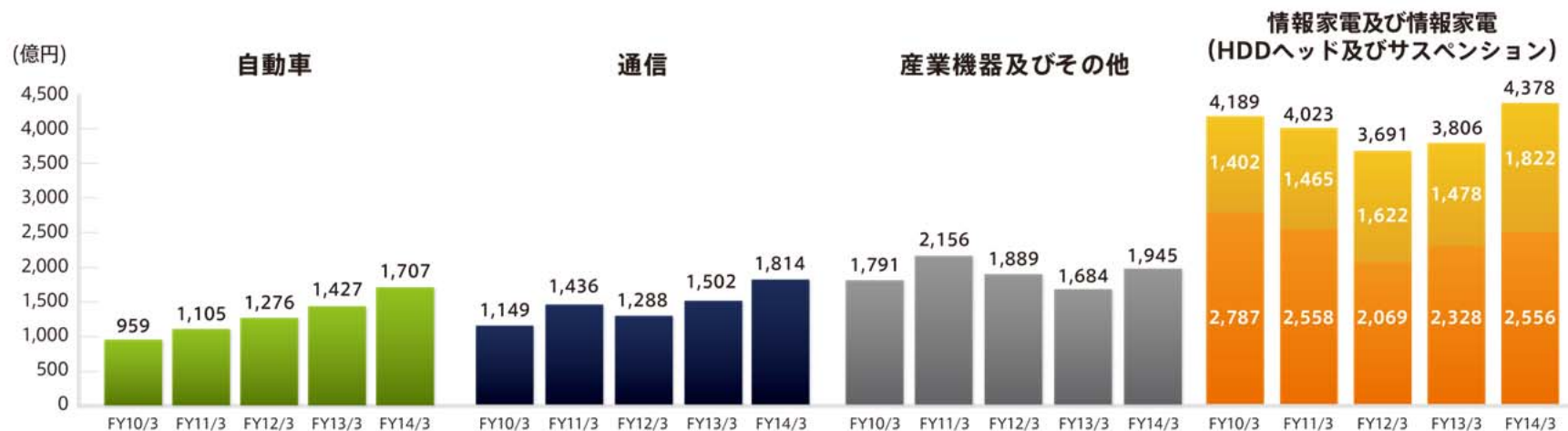
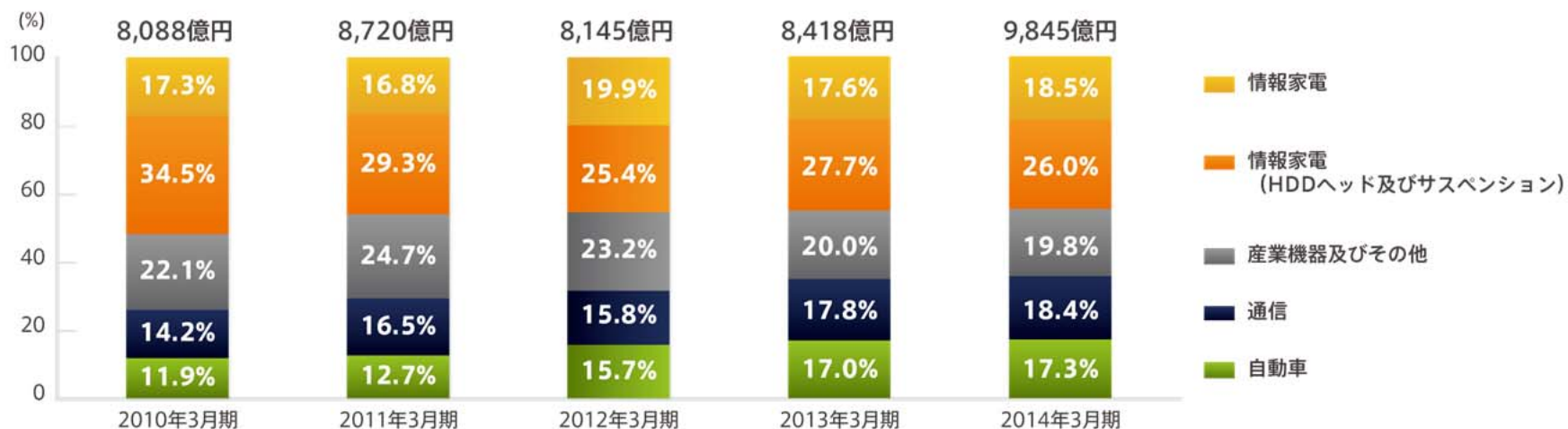
## 減価償却費

## 研究開発費

(億円)



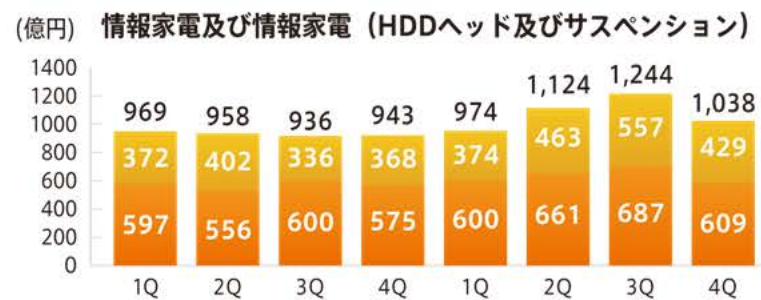
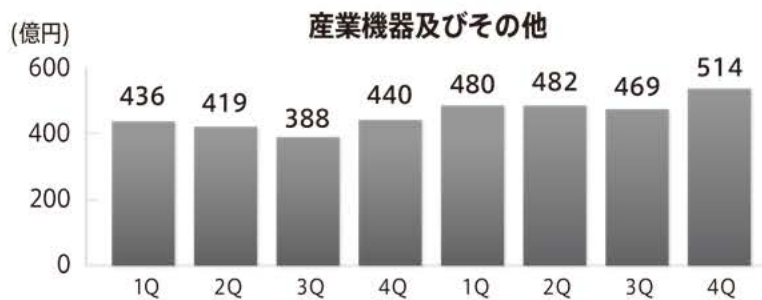
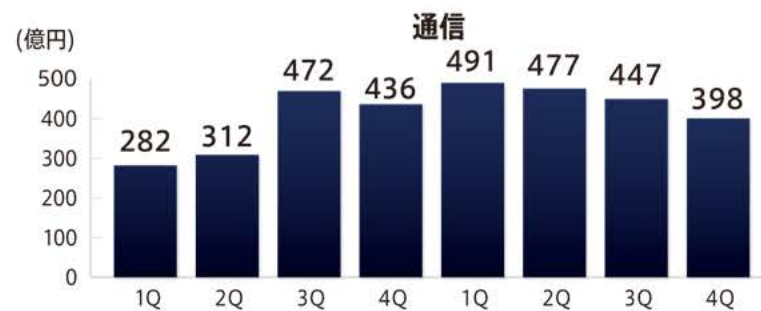
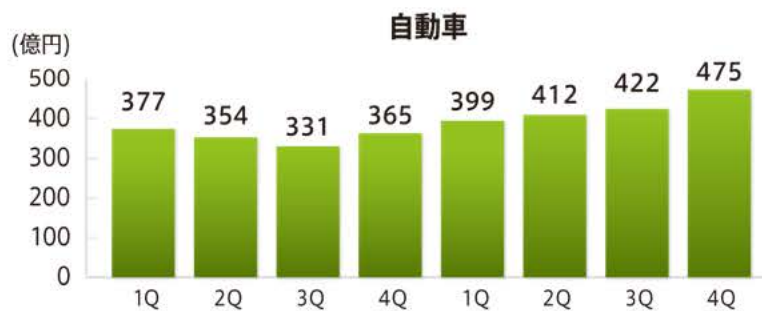
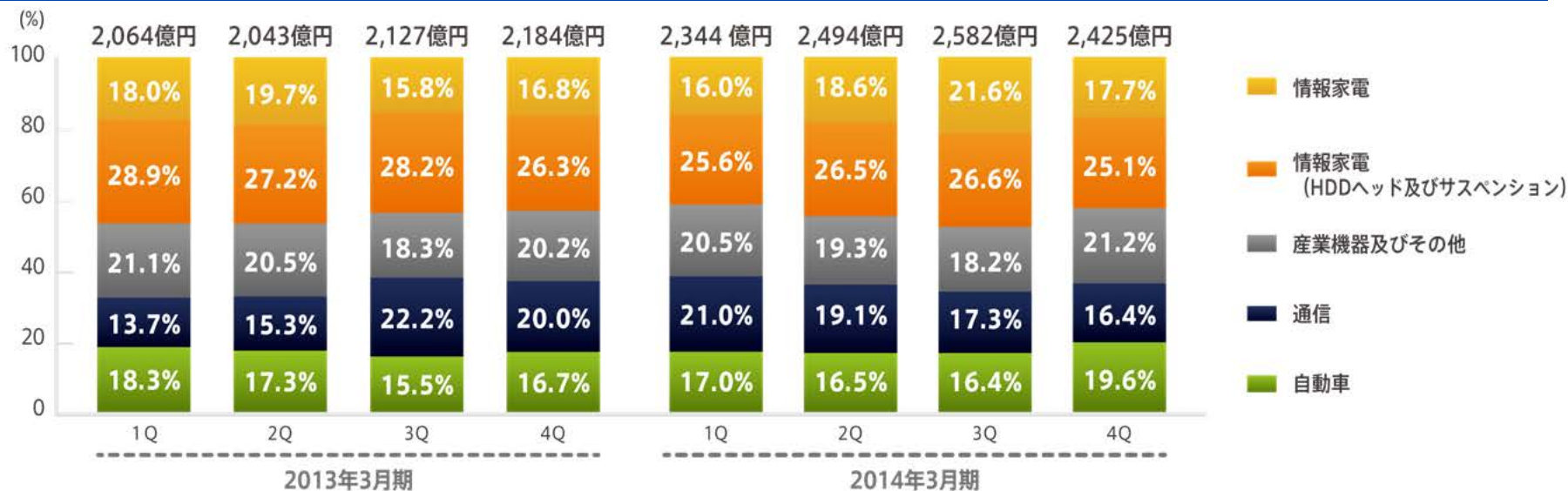
# 全社 分野別通期売上高推移 (2010年3月期～2014年3月期)



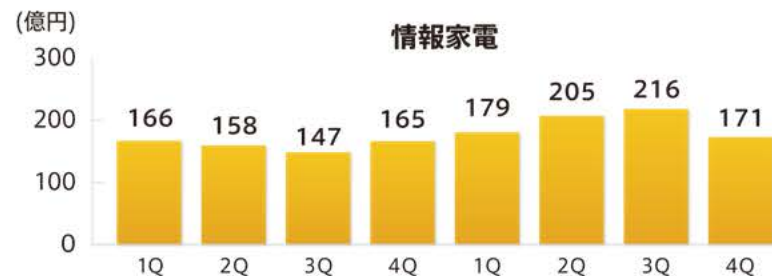
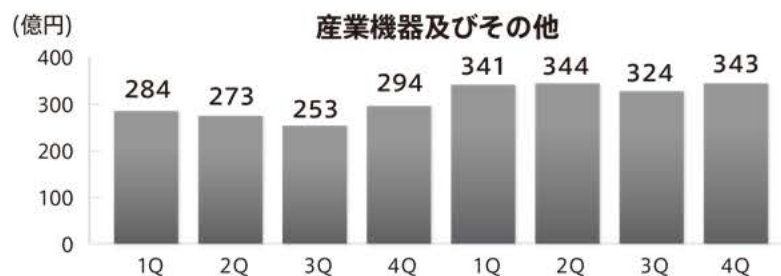
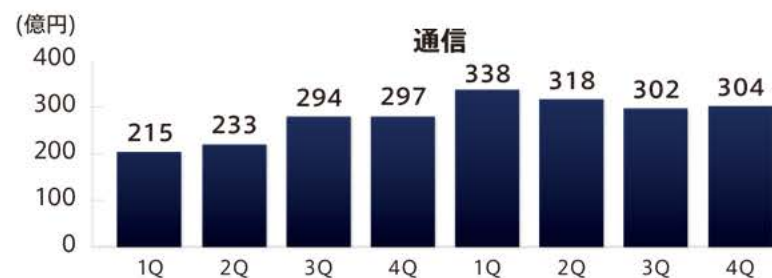
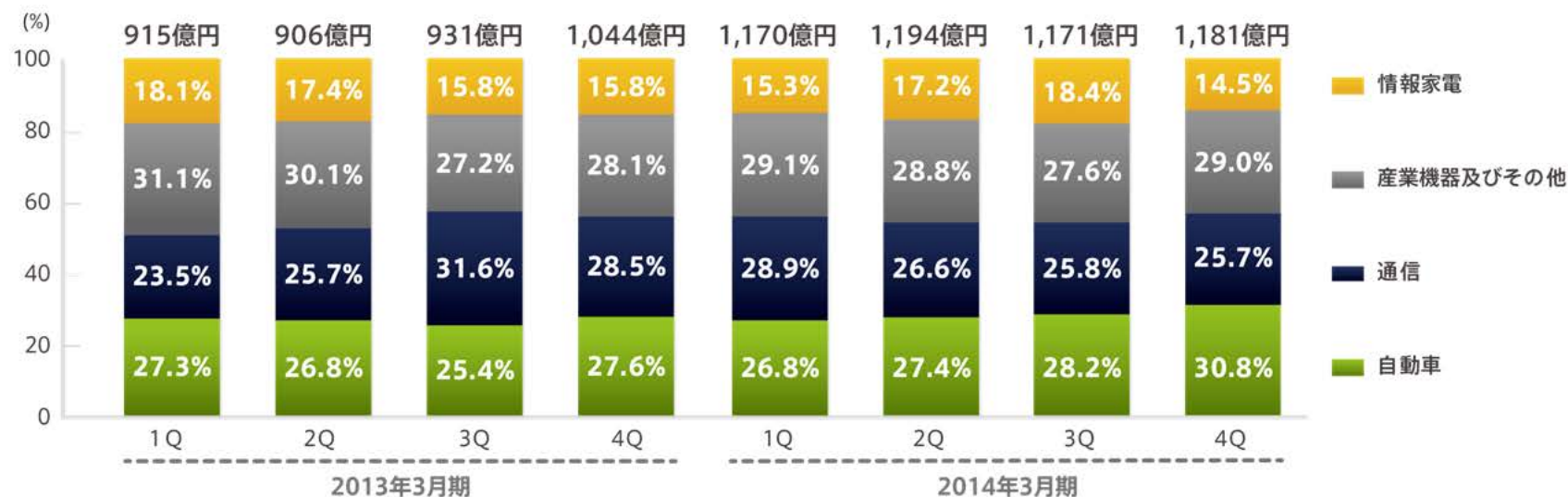
# 受動部品 分野別通期売上高推移 (2010年3月期~2014年3月期)

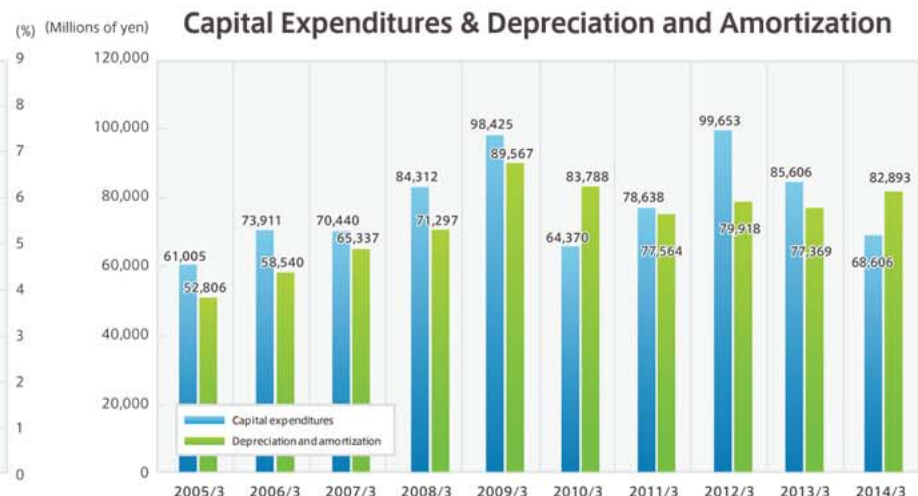
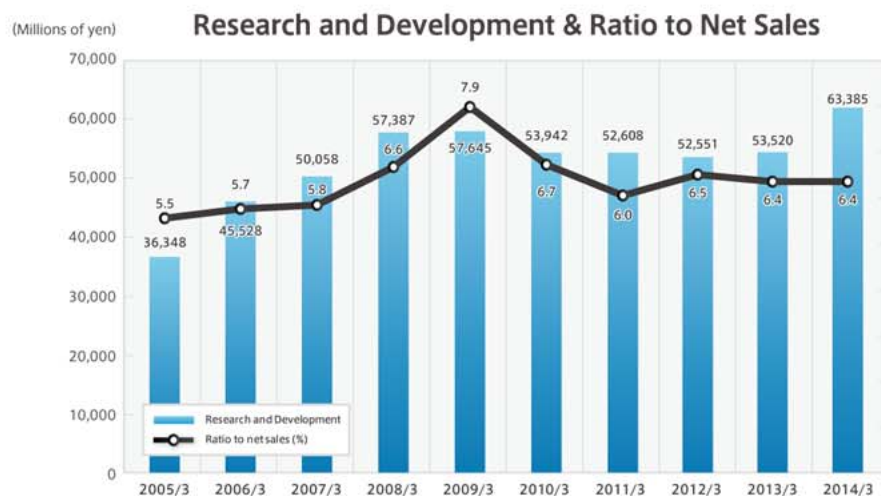
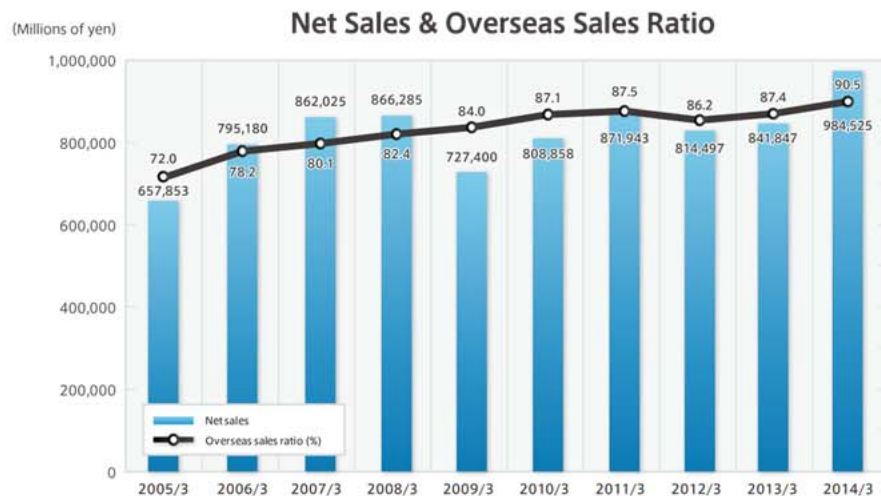


# 全社 分野別四半期売上高推移 (2013年3月期1Q~2014年3月期4Q)

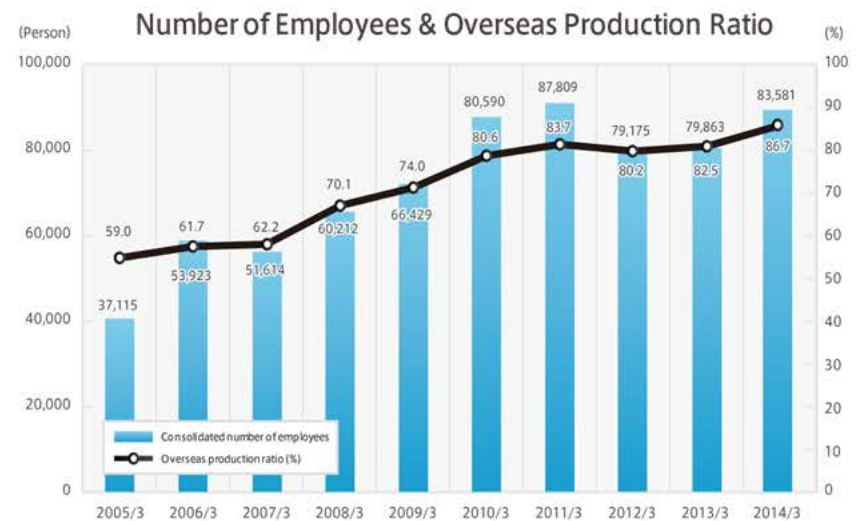
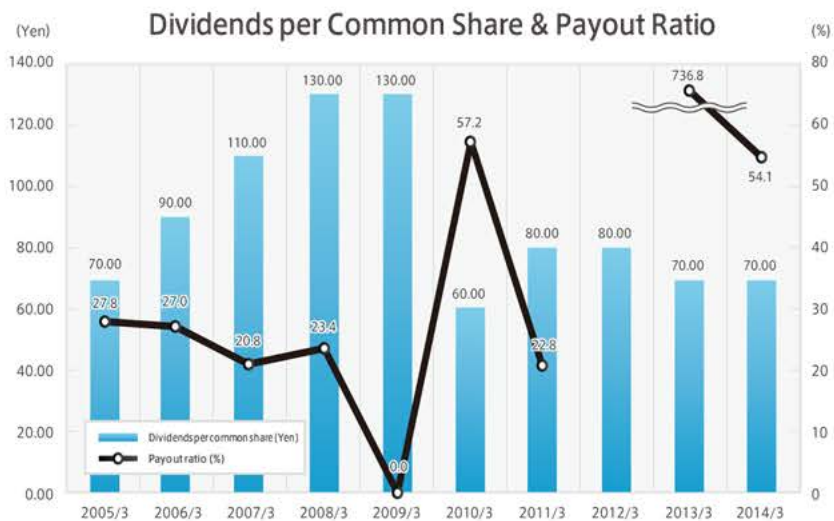
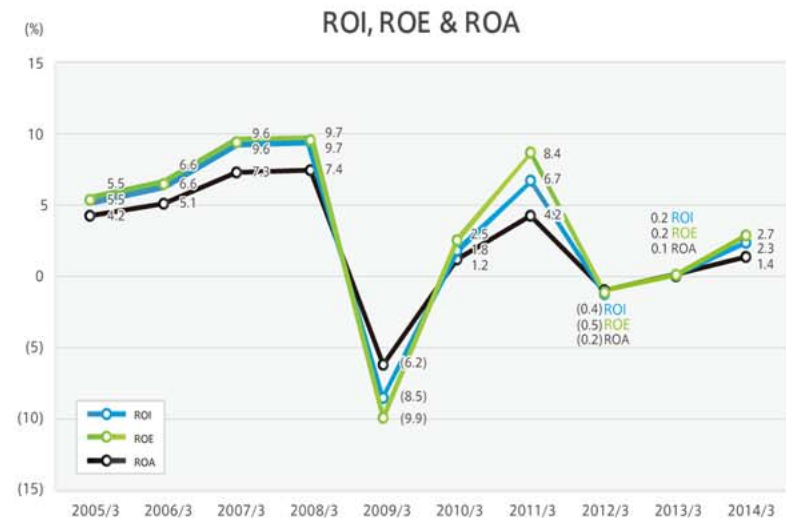
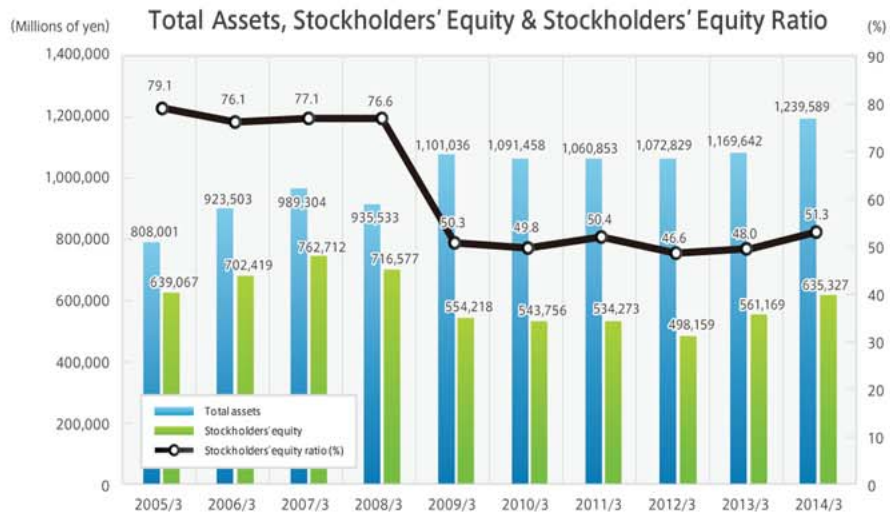


# 受動部品 分野別四半期売上高推移 (2013年3月期1Q~2014年3月期4Q)









この資料には、当社または当社グループ（以下、TDKグループといたします。）に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

又、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しております。百万円単位にて管理している原数値を丸めて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが1億円の桁において、不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信及び補足資料を参照していただきますようお願いいたします。



決算説明会の質疑応答を含むテキスト情報は以下のページに後日掲載をいたします。  
[http://www.tdk.co.jp/ir/ir\\_events/conference/2014/4q\\_1.htm](http://www.tdk.co.jp/ir/ir_events/conference/2014/4q_1.htm)